

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

弊社は、道づくりを通じて「人と自然が融和する地球環境」をつくり支え、持続可能な地球環境を目指し、環境に配慮した技術で2030年のSDGs達成に向けて社会へ寄与します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に ☒)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	熊本市道路ふれあい美化ボランティア活動	2023年度:2回/年 実施 2026年度:2回/年 継続予定
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	事務所面積当たりの電気使用量(kWh)削減	2023年度:5.76kWh/㎡ 2026年度:5.47kWh/㎡ (2023年度比5%削減)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	エコキャップ回収活動	2023年度: 95kg 2026年度:120kg

<パートナーシップ>

全社一体となり、ステークホルダーが満足する構造物およびサービスの提供により、信頼関係を構築し、内部においても全社員が笑顔のある健康的な働きやすい職場環境づくりに取り組むことを推進します。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。